

報道関係各位

2022年2月1日
大王製紙株式会社

— チャレンジし続ける世界中の女の子を応援する生理用品ブランド『エリス』 —
「ハートサポート 2022」プロジェクト 2月1日（火）より始動
自動販売機でザンビア支援ができる「オリジナル支援販売機」を
渋谷区立宮下公園に設置

「エリエール」ブランドの生理用品『エリス』を展開する大王製紙株式会社（本社：東京都千代田区）は、世界中の女の子の自立を実現するための支援活動「ハートサポート 2022」を2022年2月1日（火）より始動。昨年に引き続き、SNSを通じた布ナプキンの作製支援を開始します。また、新たな取り組みとして、コロナ禍において様々なことを諦めざるを得なかった若者たちを応援するイベント『MIYASHITA CULTURE PARK～NEW STAGE～(仮)』に自動販売機スタイルのオリジナル支援販売機を出展し、生理で夢を諦めてしまうことがあるアフリカ・ザンビアの女の子たちへの寄付を募ります。



■エリス「ハートサポート」プロジェクトについて

2018年、「チャレンジし続ける女の子を応援する」がコンセプトの生理用品『エリス コンパクトガード』の発売とともにスタートした「ハートサポート」プロジェクト。世界中の女の子たちの環境について考え、行動するきっかけにしてほしいとの想いから、10月11日の「国際ガールズ・デー」※に始動し、今年で4回目を迎えます。

2021年度からは、SNSのメッセージが支援につながる参加型プロジェクトを通じ、ザンビア共和国・首都ルサカ市のスラム街にて生理用ナプキンを買うことができず、不衛生な代用品で感染症のリスクを抱える女の子たちをサポート。一過性の支援ではなく、生理用品を繰り返し利用できるように布ナプキンの作製支援を行うコミュニティスペースを開設し、作製した布ナプキンの販売によって収入を得る機会を提供すると同時に、健康・衛生・性に関する知識の普及を行うことで、女の子たちを取り巻く環境や意識の改善に取り組んできました。

※国連によって2011年に採択された「女の子たちの権利」や「女の子のエンパワメント」の促進を広く国際社会に呼びかける日

■「ハートサポート 2022」活動内容について

「ハートサポート」では“生理が、あきらめる理由にならない世界へ。”をコンセプトにさまざまな支援プログラムを展開しており、2022年度も引き続き、ザンビアの女の子の自立につながるサポートを継続します。前年に続き、SNSを通じた布ナプキン作製支援を実施。また、新たな取り組みとして、3月5日（土）より、渋谷区立宮下公園で開催される夢に向かう若者を応援するイベントに「ハートサポート」オリジナル支援販売機を設置します。

▼SNSを通じた布ナプキン作製支援

Twitter でハッシュタグ「#エリスハートサポート」をつけて【ザンビアへのエール】を投稿すると、1 件の投稿につき布ナプキン 1 枚の作製費が支援されます。昨年は、みなさまのあたたかいご支援を賜り、キャンペーン開始後 2 週間で上限の 3,000 枚を達成しました。今年度は、支援を受けられる女の子を増やすべく上限を 5,000 枚に増やし、キャンペーンを実施します。1 つの投稿は、小さなアクションかもしれませんが、想いは届きます。前回、みなさまより寄せられたメッセージは、横断幕となってザンビアへ届けられ、受け取った女の子たちからは「勇気もらった」と喜びの声が上がりました。今年も、みなさまのあたたかいご支援により布ナプキン作製支援を継続してまいります。



— 布ナプキン作製支援 展開概要 —

【期間】2022 年 2 月 1 日（火）～3 月 31 日（木）

【概要】Twitter でハッシュタグ「#エリスハートサポート」がついたザンビアの女の子へのエール投稿を集計し、同数の布ナプキンの作製支援を行います。

（参加受付は 5,000 件を上限とさせていただきます）

【支援先】ザンビア共和国 ルサカ市のスラム街（ジョージ地区）

【特設サイト】<https://www.elleair.jp/hs/>



▼渋谷区立宮下公園でのハートサポートオリジナル自販機の設置

渋谷区立宮下公園で開催される夢に向かう若者を応援するイベント『MIYASHITA CULTURE PARK～NEW STAGE～（仮）』に、自動販売機スタイルの「ハートサポート」オリジナル支援販売機を設置します。この販売機で「支援」を 500 円～2,000 円でご購入いただくと、金額に応じた枚数分の布ナプキンの材料費(1 枚 500 円)をザンビアへ届けます。また、支援いただいたみなさまには、御礼品としてオリジナルエコバッグ（限定 1,000 枚）をお渡しします。渋谷をお散歩がてら気軽に支援ができ、また御礼品のエコバッグをご利用いただくことで周囲への認知を図り、さらなる支援の輪が広がることを目指します。

— エリス「ハートサポート 2022」オリジナル支援販売機 展開概要 —

【名称】ハートサポートオリジナル支援販売機

【設置期間】2022 年 3 月 5 日（土）～3 月 18 日（金）

【設置場所】『MIYASHITA CULTURE PARK～NEW STAGE～（仮）』会場（渋谷区立宮下公園内）

<参考：イベント概要> ※詳細は公式 HP (<https://www.miyashita-park.tokyo/>) でお知らせ予定

会 期：2022 年 2 月 23 日（水・祝）～3 月 18 日（金）12:00～21:00 ※各イベントにより異なります

会 場：渋谷区立宮下公園（渋谷区渋谷 1-26-5）※入場料無料

主 催：宮下公園パートナーズ

内 容：夢や目標に向かって頑張る若者の発表の機会をテーマに新たなステージへの前向きな気持ちを感じられるイベント

※イベント内容は変更となる場合がございます。

【展開内容】ザンビアの女の子が抱える生理に関する悩みを知り、考え、行動するきっかけづくりとして「ハートサポート」のオリジナル支援販売機を出展。この自動販売機で「支援」を 500～2,000 円でご購入いただくと、金額に応じた枚数分の布ナプキンの材料費(1 枚 500 円)をザンビアへ届けます。支援いただいたみなさまには、オリジナルエコバッグ（限定 1,000 枚：260×330mm）を御礼品としてお渡しします。



【公式 HP】<https://www.elleair.jp/hs/> ※展開内容に変更が生じた場合は、公式 HP にてお知らせいたします

【お問合せ】 エリールお客様相談室 TEL:0120-205205（受付 10:00～16:00／土日祝日を除く）

MAIL：<https://www.elleair.jp/inquiry/rules>

「ハートサポート」プロジェクト／『エリス コンパクトガード』について

■これまでの「ハートサポート」活動内容について

・2018年度はSNSで対象の投稿に「いいね」をすると1枚の生理用ナプキンが支援先のアフリカ・ケニアの女の子に届く仕組みで、上限の200万「いいね」が集まりました。

・2019年度はSNSで「誰かを想って撮影したハートの画像」を募ったところ、28日間(キャンペーン期間は2ヵ月)で上限の5,000件に到達し、現地の女の子の自立をサポートする7つの支援を実施しました。

・2021年度からはザンビアに支援先を変更し、SNSでの1メッセージにつき布ナプキン1枚の作製費が支援される継続的なサポート内容を展開しています。

・2022年度は、SNSを通じた参加型のプロジェクトに加え、イベント出展によるリアルな接点を展開していきます。

※「ハートサポート」公式HPにてこれまでの活動レポートを報告しています。<https://www.elleair.jp/hs/>

■SDGs 達成への貢献について

当社では「ハートサポート」プロジェクトを通じて、SDGsの目標「3.すべての人に健康と福祉を」「4.質の高い教育をみんなに」の達成に貢献することを目指します。今後も商品やサービスを通じて、人々の暮らしのそばにそと寄り添い、世界中の人々へやさしい未来をつむいでまいります。

■前を向く女性を応援する『エリス』



女性の不安定な数日間をしっかりとサポートし、前向きな生き方を応援するためにエリスは生まれてきました。ひとに流されず、じぶんのシアワセにまっすぐ進んでいく。いつも美しくありつづける。今日もあなたが、あなたらしく笑えるようにずっと支えるのが、私たちエリスの使命です。

■特定非営利活動法人 AMDA 社会開発機構(AMDA-MINDS、アムダマインズ) ※本活動における共同団体

世界の元気を育てたい。



人づくり村づくりを通じ、世界の貧困地域において暮らしの改善に取り組む団体。

岡山市北区に本部を置く。現在、アジア・アフリカ・中南米で、約100名のスタッフが、保健、水と衛生、生計向上、農業、青少年育成などの社会開発活動を展開している他、日本国内では国際理解教育や企業連携を通じた社会教育を推進。

AMDAグループの構成団体の1つ。2007年設立。理事長鈴木俊介。